



## 21世紀ビジネス ミッションとは？

独立というのは  
過去の自分を  
捨てること。  
自分の今までの  
人生を虫眼鏡の焦点の  
ように収斂させて、  
自己実現してほしい。

電気設備の保守点検から始まり、  
現在では、業界に先駆け、オンサ  
イト発電装置を開発し、電力コス  
トの削減と停電によるリスクの軽  
減など、電力需要者のさまざまな  
ニーズに応じてきたエネサーブ。  
また、発電時の廃熱を回収利用す  
るコージェネレーションシステム  
によって、地球環境に負荷の少な  
いエネルギーも供給。さまざまな  
試練に立ち向かいながら、独自の  
技術と豊富な経験を基にして年商  
約575億円(2004年3月期単独)の  
上場企業を築いた滋賀県出身の深  
尾社長に、独立する、起業するこ  
との信念を熱く語っていただきま  
した。



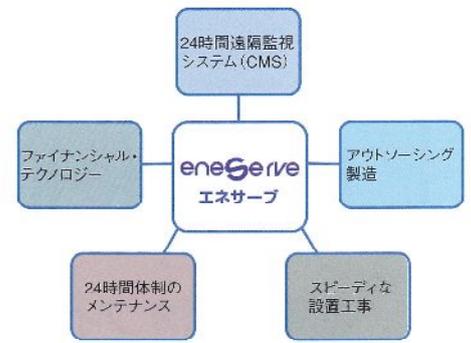
エネサーブ株式会社  
代表取締役社長

深尾 勲  
ふか お いさお

●プロフィール/1934年草津市出身。1953年瀬田工業高校を卒業し、関西電力滋賀支店に入社。10年近く勤務の後、鳥津金属工業を経て1965年、現エネサーブの前身・関西精密計測株式会社を設立。1997年(平成9年)に社名をエネサーブ株式会社と変更、現在に至る。2000年ナスダックジャパン(現ヘラクレス市場)に株式上場。同年11月にエネサーブ理工教育振興財団を設立。滋賀県内の多くの小・中・高校に理科教材を寄贈、理工系高校生へ奨学金の支給を続けている。2001年東京証券取引所市場第一部に株式上場。

### エネサーブ方式

お客様の立場に立って独創的に編み出したこれら一連のシステムを、業界では「エネサーブ方式」と呼んで注目している。



**高利で事業資金を借りてでも成功させる。それくらい自分を追い込む。失敗したらこの会社はないんだと思って起業してほしい。**

私が独立しようとしたきっかけは台風の中の作業で感電して死にかけた時です。電力会社の仕事は好きだけれど、命を落とすようなところに居ていいんだろうかと。そして自分自身について真剣に考え始めました。その後、自ら希望して検針の仕事から配電線の設計の仕事に移りました。この設計を通して喜びを知り、クリエイティブな仕事は人の心をこれだけ活性化させるものかと実感したのです。その間に電気事業法の改正があり、6000V以上の高電圧で受電する電力需要者の電気設備は、その企業の自己責任に於いて1年に1回、保守点検をしなければならないことになりました。約20万件という大きなマーケットに武者ぶるいし、独立を考えました。私のチャレンジ精神が芽生えたんです。おまへの仕事はここにあるぞと、琴線に響いたんですね。こうして300キロW以上の人口電力需要のお客様への保守点検業がスタートとなり、現在の自家発電装置の販売に至ります。その間には独立していく社員や組合ができ、幾度となく倒産寸前に追い込まれた時もあります。転機は第一次、第二次オイルショックでした。電気代が2倍、3倍になり、お客様から何とかして欲しいという要望を受けました。光熱費削減のために何かをしないと会社がつぶれるという状況にあったんです。クライアントも私も、伸るか反るかでした。そこで浮かんだのが自家発電機で、同じ要望が全国で約5000件ありました。つまり、ここに至る20年間はお客様を作ってリピートオーダーをいただいで、お客様との信頼関係を作っていたわけです。

今、起業を目指している人は、シーズに目がくらんで、受け皿がどこにあるかというマーケットニーズ並びにサイズを知らないですね。自分のシーズから見たマーケットで自己満足の妄想になっているところが多分にあると思います。七

転び八起き。まず試作品を練りに練って、徹底的にマーケティングをして、絶対に売れるという段階までいったら、高利で事業資金を借りてでも成功させる。それくらい自分を追い込む。失敗したらこの会社・自己はないんだと思って起業してほしいですね。

**基本的に「運、鈍、根」でやってきました。これからも何をやるかわかりませんが、お客様がベースであり、私の唯一の財産なのです。**

私の行動力の源は幼少時代のコンプレックスがバネになっています。物心ついたときから貧乏でした。母は牛乳瓶洗いをしていました。ですから幼いときに知人宅に預けられたのですが、おやつの際に不当な扱いを受けたりと子供心に惨めでくやしい思いをしました。ルーツは貧乏で冷たくされたこと。それは今も消えることがありません。

電気が好きで、独学で第二種の電気技術資格も取りました。独学者というのはちよっとかたくなさがあるんです。そしてこの分野では負けたくないという自負心がある。それが拠り所なんです。

私がここまで来られたのは、基本的に「運、鈍、根」なんです。感電したことも、貧乏だったことも、冷たくされたことも、今思えば良かったんです。資格を取ったことも良かった。そして、電気事業法改正で、規制緩和が運良く私の考えているところにやってきた。社員に造反されようが裏切られようが、変電所の点検、電気設備の管理など、電力インフラにかかる仕事しかできなかった私であったから、ずーっとこの仕事をお客様のためにやって来られた。愚直だったんです。運が良かった。鈍くさかったから他のことはできなかった。しかし根をつめた。意図したのではなくて「運、鈍、根」でやってきました。そして気が付いたら、6000有余の親密な顧客に囲まれておりました。これからも何をやるかわかりませんが、お客様がベースであり、私の唯一

の財産なのです。

独立しようということは、今までの境遇から違う境遇になるわけです。今までには保護してサポートしてくれる人がいたが、今度は自分で生きていかないといけない。孤立無援です。中途半端ではできません。独立というのは過去の自分を捨てることです。過去を捨てて新しい人生を作る。超新星爆発のようなものです。ぐっと自分のエネルギーをためて爆発させる。セミが羽化するように、あるいはトンボのように。トンボは最初は水の中にいますが、外へ出るときに体の外側にある皮、つまり過去を脱ぎ捨て脱皮するんですね。自分で自分の殻を破るということは大変なエネルギーが必要です。自分の今までの人生を虫眼鏡の焦点ように収斂させる。そのような信念を持って自己実現をしていただきたい。過去の自分を捨てて新世界で生きられるような人間になってください。

**環境に配慮した工業の発展を技術的に支える人材を増やし、琵琶湖を守るエンジニアの育成にも繋げていきたい。**

私は滋賀県出身者です。私を育ててくれた滋賀に何か貢献したいという気持ちから2000年の上場で得たキャピタルゲイン(創業者利益)の一部を割いて、理工教育振興財団を作りました。私自身、子どもの頃から理工が好きで、電気自動ハエ取り器を作り工夫創作展で知事表彰を受けたこともあります。何かをクリエイトしたい、役立てたいという強い思いは今も変わりません。現在、日本の子どもたちの理工離れが問題になっています。その風潮に歯止めを掛けたい。そして財団の活動を通じ理工系学生を応援することで、環境に配慮した工業の発展を技術的に支える人材を増やし、ひいては琵琶湖を守るエンジニアの育成にも繋げていけると願っています。

# プラザ事業紹介

## 創業準備オフィス入居企業の皆さんを紹介します！

コラボしが21インキュベーションでは、創業準備オフィス(10ブース)と創業オフィス(13室)の2つのインキュベーション施設で滋賀の新しいベンチャー企業を支援しています。現在、創業準備オフィスに入居され、日中は営業活動、夕方から深夜にかけてビジネスモデルの構築にと活発に活動されている10社の企業の皆さんを紹介します。

創業準備オフィスは、滋賀県内での創業を目指す方や新事業創出に取り組んでいる方で、インキュベーション・マネージャーの支援を常時必要とする方を入居対象者として、起業家のビジネス・アイデアが市場に通用するかどうか、事業がうまくいくのかを実際に試していただくためのオフィスです。

入居者は、実際に営業活動を行い、予想した売上げに達しないなど経営問題が発生すると、インキュベーション・マネージャーとのミーティングや創業支援セミナーなどの勉強会を通して、どうすればうまくいくのかを考え、その課題の解決を図り、最適なビジネスモデルを形にしてゆきます。

創業を目指し、自らのビジネスモデルのブラッシュアップをお考えの方の挑戦をお待ちしております。

- 利用期間：6か月以内
- 利用料金：5,000円(ひと月あたり)

企業名	事業内容
有限会社キャッツ	オンラインによるパソコン操作、利用法のセミナーや中小企業のIT化サポート業務。 シルバー世代へのIT化啓蒙活動など。
コラボしが21創業準備室	エレベーター施設における広告取り扱い事業。
エリドサリア	環境・グリーンビジネス：部品および機器の開発販売。
CYCLOID	IT事業におけるセールスレップ(販売代行)および中小企業向けのIT活用を含めた新卒採用コンサルティング。
ウェストポイント 経営コンサルタント事務所	中堅・中小企業への生産、品質、ERP、教育、海外進出に関するコンサルティング。
アルグループ	高齢者の健康管理、一生涯サポートビジネス。
デザイン・イット	3次元CADを核とした設計支援および設計請負。
Office MizuhoNet (オフィス ミズホネット)	ASPサービスとネットビジネスサポートによる中小事業者支援サービス。
ALTERNER(アルテルネ)	モロッコの雑貨・家具の販売。
セールス・アップ	産業機械製造販売メーカーの営業代行。

### 創業準備オフィスの支援内容



【問】 創業支援室/担当：西岡、内田 TEL.077-511-1416 FAX.077-511-1419 e-mail : in@shigaplaza.or.jp

# Uchicochi 連載企画

## 滋賀県元気企業紹介

県内製造業の経営者向けに、

産業支援プラザが開催している経営基盤・技術向上等

研究会に参加している企業3社を紹介します。

●詳しい内容をプラザホームページで紹介しています。

URL : <http://www.shigaplaza.or.jp/uchide/main.htm>



株式会社関西歯車工業社 / 代表取締役

岡村秀男さん

- 本社 / 近江八幡市上野町89
- TEL.0748 34 8115 FAX.0748 34 8755
- 業務内容 / 歯車の製造および付帯加工

「正・早・美」を社是に、地域に密着した「ものづくり」をめざす。

1966年創業。大きさ5mm～1mまでの、あらゆる形の歯車を生産する。市場に特化し、多種少量の高精度で特性のある歯車を作っている。特に地の利を生かして、地元企業の注文にすぐに応えられるよう「正しく、早く、美しく」を社是に、地域に密着した「ものづくり」をめざす。歯車はその使用目的に応じて精度、形状、材料などが異なり、多種多様で、産業機械の動力伝達に欠かせない部品。「かみ合えば着実に任務をこなす優れたもの」だけに、ますます高精度になる産業機械に対応すべく、技術者の育成とNC(デジタル制御)工作機械などの設備投資を行っている。また近年はカム加工・スロッター加工等にも力を入れ、印刷機械から工作機械まで幅広い分野に貢献している。



長年の経験と卓越した技術によって作られる、多種多様の歯車



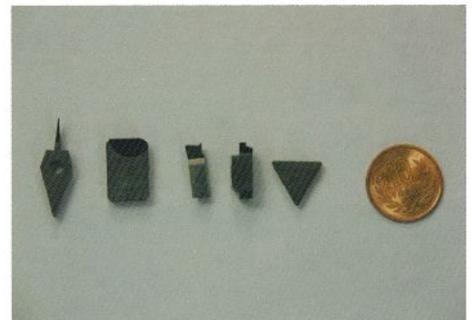
株式会社日新ダイヤモンド製作所 / 取締役

山田典弘さん

- 本社 / 高島市今津町今津1561-7
- TEL.0740-22-2415 FAX.0740-22-4178
- 業務内容 / 超精密加工に用いる単結晶ダイヤモンド切削耐摩工具、PCD・CBN焼結体切削耐摩工具の製造および販売。
- URL : <http://www1m.mesh.ne.jp/ind/>

お客様の要望から生み出された独自の技術開発で、ダイヤモンドの未知なる領域へ挑戦する。

1968年に会社設立。前身の会社は宝石のダイヤモンド部門と工具部門に分かれていたが、工具部門を独立。天然ダイヤモンド工具、PCD(焼結体ダイヤモンド)工具、人工ダイヤモンド工具の製造および販売を中心に、独自の技術を開発し自動車、電機産業等の精密加工分野において高く評価されている。1989年にはセラミックと金属との接合技術、続いて1992年には瞬間接合技術を県工業技術総合センターと龍谷大学との産官学で確立。常に現状に満足することなく、さらに技術の向上をはかり、お客様の厳しい要望に限りなく対応できる努力を重ねている。今後はPCDの自動化生産に向けて力を注いでいる。



人工ダイヤモンド工具



株式会社ミヤジマ / 代表取締役社長

宮嶋誠一郎さん

- 本社 / 犬上郡多賀町多賀1008番地
- TEL.0749-48-0571 FAX.0749-48-1478
- 業務内容 / シャフト部品のアプセット鍛造および各種熱処理
- URL : <http://miyajima-jp.com/>

世界で類のない「宮嶋式弁棒鍛造」を礎に「シャフトの鍛造で日本一」を目指す。

1956年、「宮嶋式弁棒鍛造装置」の製法特許を礎に創業。現社長が1989年入社後「できることは何でもやる」と徹底的な営業強化と品質管理で社内改革を敢行。バルブの弁棒99.9%の会社から建設機械や農業機械、工作機械などニッチな販路拡大で売上高は3倍に成長、2000年ISO9002、2003年ISO9001を取得した。「削り出すのはもったいない」を合言葉に、最小限の金属材料でツバ出しする鍛造技術と、汎用金型で多品種少ロット対応で、30%～最大70%のコストダウンを実現。メタルフローの連続で強度が大きく重要部品にも適し、軸の長い製品やSUS、アルミ等高級材料使用時のコスト削減に有効だ。「シャフトの鍛造で日本一」を目標に、社会貢献型のものづくり企業を目指している。



段付シャフトを材料・加工コストを安く鍛造



20余年前、近江八幡の歴史的遺構である八幡堀の景観にはなくてはならないものと考え、近江商人の妻たち五人が立ち上がり、朽ちかけていた浜の蔵を残したい一念で修復に取り組みました。女性ならではの発想で会社を起し、まちづくりの拠点「浜ぐら」に吹き込んだ経営のマニフェストをご紹介します。

マニフェスト●その1

## SHOP @ ええこと



黒い柱と白壁のコントラストが美しい。

### 250年前の梁を往時のまま残し 歴史的遺構を現代に甦らせる

八幡堀はかつて、琵琶湖を往来する荷船の寄港地で、江戸時代には船荷の倉庫として多くの土蔵が建ち並んでいました。八幡堀の保存運動に関わる女性五人が、20余年前朽ちる寸前の古い土蔵の保存修復に取り組みました。吹き抜けの黒漆の太い梁や障子から差し込む光は日本人の感性の原点であり、若い世代にも人気の高いお洒落な設計です。「景観を壊さな

いため、大きな看板を出さないというのもこだわりです」。入り口に「浜ぐら」と書いてあるだけの小さな看板で、最初はどこから入るのかわからないと怒られたことも。女性グループが古い蔵を再生させたことで話題を呼び、口コミで全国からお客さんが訪れるようになりました。今も堀に沿って土蔵群や荷下ろしに使った石段が残り、堀端に八幡堀遊歩道も整備され、人が水辺と親しみやすい景観と調和した休憩処です。

マニフェスト●その2

## SHOP @ ええもん

### 近江八幡を味わう美味食彩と 町を愛する真心のおもてなし

茶寮浜ぐらのオススメは、赤こんにゃくの田楽や丁子麩の辛し和え・季節のかやくご飯など郷土の味を盛り込んだ「浜ぐら弁当1380円」や、鶏肉やコイモ・アツアゲ等を串焼きにした「あぶり串740円」などオリジナリティいっぱい。明治時代



おやつ感覚どうぞ 「あぶり串5種」。

のレトロを再現した「浜ぐら風牛鍋(地酒付) 2500円」も人気の逸品です。落ち着いた雰囲気、土の器や野の花など細部に気が配られ、時間が経つのを忘れて

お茶するには最高です。お店を切り盛りするのは、八幡堀界隈に住む女性達で、温かなもてなしが人気を支えます。「お客様に「ええここに住んではいりますね」と言われると本当に嬉しくて」。ごく普通の景色なのに、多くの人が訪れ、感動して帰ってもらえる、それがそこで生活し、店を愛するスタッフの誇りです。



手作りケーキセット(抹茶ムース)700円。

# SHOP ええひと



八幡堀を守る会の西村恵美子さん(左) 山本俊恵さん(右)。

## 八幡堀保全活動を原点にして 水環境や景観保全を見直したい

開店以来、女性五人で八幡堀保存活動を続けるなか、琵琶湖から八幡堀全体の水環境を考えようと、1988年に「八幡堀を守る会」を発足(会員300人/事務局浜ぐら内)。現在、共同経営者で、守る会の事務局を担っているのが西村恵美子さん(酒遊館)と山本俊恵さん(カネ吉)、山本有子さん(たねや)です。毎月1回、清掃奉仕や空き缶拾い、花ショウブ等を守り育てる活動、飛石設置1人1個運動などの景観保全活動を行っています。また、水の大切さを訴えるために、親子対象にリリース禁止の釣り大会やカヌー教室を開くほか、他府県の中高大生の体験学習を受け入れています。今では、コミュニティビジネスの先駆けとして、自然との共生を目指すまちづくりのシンボルの役割を果たしながら、世代を超え、地域を越えて、人づくりの輪が広がっています。



伝統的景観を守るため看板は小さめ。



酒槽を利用した台の上に展示されている手作り商品や物産のコーナー。

# SHOP ええサービス



水緑都市モデル事業で石垣は修景された。

## 白壁の蔵や商家の保存を通じて 歴史と生活文化が息づくまちに

春には桜が美しい八幡堀は、時代劇のロケ地にもなるほど風情のある場所です。浜ぐら周辺は近江商人発祥の地で、碁盤の目のように区割りされ白壁の蔵や瓦屋根の商家が立ち並びます。「町並みは連なってこそ価値があり、抜けると美しさは半減してしまう」と粘り強い保存運動を展開し、1991年に浜ぐらなど新町通・永原町の商家が県内で初めて、国の重要伝統的建造物群保存地区(※)に選定され、江戸期の佇まいを保存していくことが約束されたのです。八幡堀沿いの蔵も白壁へと生まれ変わり、五人の女性が夢見たまちづくり運動の“火”は20年余の活動を経て燃え続けています。さらに、観光目的やただ保存するだけでなく、現代感覚を取り入れたまちづくりと、まちに息づく歴史的価値や生活文化を次世代へ継承する挑戦もはじまっています。



中二階の和室でほっこりする。



浜ぐらの前から八幡山を望む。

## 茶寮 浜ぐら

- 滋賀県近江八幡市大杉町24
- TEL.0748-32-5533
- 営業時間：10：00～17：00
- 金曜休み(祝日の場合は営業)
- 交通アクセス：JR琵琶湖線近江八幡駅から近江鉄道バス長命寺行きで7分・大杉町八幡山ロープウェイ口下車徒歩3分
- 駐車場：あり



近江商人・西川甚五郎邸。

かつて、浜の蔵を所有していた西川家二代目甚五郎(1582～1675)は、八幡蚊帳の特色とされる萌黄蚊帳を創案した人物で、西川産業(西川口ズぶとん)の祖です。浜ぐらのすぐ表通りに面して邸宅が残されています。その邸宅の内部は非公開ですが、通りから見る外観に往時を偲ぶことができます。



八幡堀を守る会の広報紙「八幡堀」。

## おだやかに水を湛える 八幡堀を襲った存亡の危機!?

1585年の八幡城築城以来、全長4kmの運河・八幡堀は町が栄える原動力として一大動脈の役割を果たしてきました。戦後の陸上交通の発達で廃れ、水が汚染されたため、1965年、埋め立てによる駐車場利用計画が浮上。青年会議所や市民有志が「堀を埋め立てた瞬間から後悔が始まる」を合言葉に、毎週日曜日に清掃を続けた八幡堀保存運動により、1975年埋め立て工事の中止が決定。こうした住民主導のまちづくりの精神は、1988年設立の八幡堀を守る会へと受け継がれたのです。

※文化庁によって選定された重要伝統的建造物群保存地区は全国で62ヶ所です。県下では近江八幡市八幡、大津市坂本、五箇荘町金堂の3ヶ所。

## セミナー & イベント情報

新しい仕事と元気な地域を創るコミュニティビジネスのすすめ

### 滋賀県コミュニティビジネス

## 平成16年度 モデル事業発表会 2月23日[水]

産業支援プラザでは、元気な地域づくりや新しい仕事づくりにつながるコミュニティビジネスの立ち上げを応援しています。その一環として平成15、16年度の2カ年にわたり、滋賀県でのモデルとなるコミュニティビジネスプランを公募により選考し、事業立上げの支援を行ってまいりました。今回、そのモデル事業に選定された5団体の事例発表のほか、コミュニティビジネスの提唱者である細内信孝氏による講演も行いますので、コミュニティビジネスの起業や事業展開の参考としては如何でしょうか？

- 日時／平成17年2月23日(水)12:00～17:00
- 会場／コラボしが21  
(大津市打出浜2番1号 京阪石場駅より徒歩3分)  
※駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。
- 参加費／無料  
無料託児サービスもご利用頂けます！  
〔対象年齢[1歳以上～未就学児]  
〔2月16日(水)までに事前申し込み下さい。〕
- 内容
  - ・開会 12:00  
「コミュニティビジネスフェア！」開始
  - ・講演 13:00  
「地域を元気にするコミュニティ・ビジネス」  
(3階大会議室：定員200名)
  - ・モデル事業発表会 14:40～

### ■コミュニティビジネス・フェア！(1階エントランス)

——試食もできるよ！お楽しみに！——

平成15、16年度のモデル事業に選ばれた団体によるコミュニティビジネスの活動の様子を分かりやすくパネル展示するほか、地元野菜を使った惣菜やお米のパン、おくどさんで炊いたおにぎり、山菜など、コミュニティビジネスから生まれた「地元の味」も模擬店で味わえます。お楽しみ下さい！

平成15年度採択団体(5団体)

重兵衛農園、浜大津朝市運営委員会、てんしょく、特定非営利活動法人ブラームス協会、株式会社日本ビーコム

※「コミュニティビジネス」とは、生きがいをを感じる新しい働く場づくりや、安心して暮らせる地域づくりを目的として、地域に役立つ事業に取り組み、サービス(労働)の対価を得て、事業継続が可能である事業をいいます。例としては、独居老人の為に弁当配布/廃品、不用品のリサイクル/託児、子育て相談/商店街の空き店舗活用……等々。

### ■地域を元気にするコミュニティ・ビジネス

講師：コミュニティビジネス総合研究所  
代表取締役所長／細内信孝氏



〈細内信孝氏プロフィール〉

コミュニティ・ビジネスの提唱者。現在、コミュニティビジネス総合研究所代表取締役所長、埼玉女子短期大学客員教授、コミュニティ・ビジネス・ネットワーク理事長。経済産業省環境コミュニティ・ビジネス事業推進委員等も務める。1994年よりコミュニティ・ビジネスによる「地域の元気づくり」を提唱、1997年に非営利組織のコミュニティ・ビジネス・ネットワークを設立し、コミュニティ・ビジネスの啓発・普及活動に取り組む。著書は「コミュニティ・ビジネス」「地域を元気にするコミュニティ・ビジネス」等多数。

2001年福島県うつくしま未来博近未来都市パラダイム「森にすむ都市」戦略モデルコンペ福島県知事賞受賞。

ホームページ <http://www.hosouchi.com/>

### ■平成16年度モデル事業発表会

#### 北比良グループ

地域資源をいかした農作業や加工体験、軽食喫茶で、食と農を結ぶ身近なグリーンツーリズム

#### 安曇川流域・森と家づくりの会

安曇川流域の山の木を活かしたこだわりの家づくり  
～住めば住むほど好きになる～

#### 里山パン工房

地元産の米、発芽玄米を利用した米パンの製造販売  
有限会社ほのぼの館

地域学生と地場産業の協働による情報発信基地

#### マイママ・セラピー

にこにこステーション わが町の保健室



(里山パン工房)

#### ●問合せ・申込先

財団法人滋賀県産業支援プラザ 新事業創出支援グループ

コミュニティビジネス推進担当／福西・笹井

TEL：077-511-1413 e-mail:shin@shigaplaza.or.jp

## 平成16年度 第2回一日支援プラザを開催します！ 2月21日[月]

県内各地域に直接出向き、地域の皆様に産業支援プラザの業務内容を紹介し、専門スタッフによる相談・支援業務等を実施する「一日支援プラザ」を彦根市で開催します。当日会場では、著名な講師による各種セミナーを開催するほか新規出店や販売戦略、既存店の競争環境の把握に役立つ「商圏マップ(商圏分析システム)」のデモンストレーション、創業や経営革新についての個別相談などを行いますので、お気軽にお越し下さい。

- 日時/平成17年2月21日(月) 10:00~18:00
- 場所/彦根商工会議所(彦根市)
- 開催内容
  - ・経営革新セミナー
    - 講師:吉田準輝氏 ヨシダグループ代表
    - テーマ:「逆境からの脱出」
  - ・貿易投資セミナー「ベトナムの現状と企業進出」
  - ・SOHOビジネスオフィスセミナー
    - 講師:松尾裕司氏(有限会社ブルーム 代表取締役)
    - テーマ:「効果的なプロモーション」
  - ・広域商談会(発注企業6企業、受注企業30社)
  - ・個別相談コーナー(創業・経営革新、貿易、資金、販路

開拓等)

- ・PRコーナー(商圏マップデモンストレーション、skkiデモンストレーション)
- ・三方よしビデオ上映会  
「てんびんの詩(第2巻自立編~韓国への行商修行~)」
- ・MOT及び事業可能性評価A評価・創業・経営革新企業のプレゼンテーション(製品・パネル展示同時開催)

●参加費/無料

●問合せ・申込先

財団法人 滋賀県産業支援プラザ 経営革新支援グループ

TEL:077-511-1412 e-mail:keiei@shigaplaza.or.jp

URL: [http://www.shigaplaza.or.jp/event/2005\\_01\\_05](http://www.shigaplaza.or.jp/event/2005_01_05)

(HPから参加申込できます)



## 創業支援講演会 2月18日[金]

シニア世代が起業するにあたっての「成功の秘訣」と「シニア世代向けマーケットの可能性」について、定年退職と同時に、自ら事業を立ち上げた体験談やシニアベンチャー支援などの経験を交えながら、坂井廣氏に熱く語っていただきます。シニア世代の方はもちろんのこと、起業・独立に興味・関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

- 日時/平成17年2月18日(金) 14:00~15:30
- 場所/大津プリンスホテル コンベンションホール淡海(大津市)
- テーマ/

「自分らしく生きたいなら社長になろう！  
~シニア起業 成功の秘訣~」

●講師/坂井廣氏

株式会社 ナンバーアイ 代表取締役  
有限会社 シニアマーケティング研究所  
代表取締役所長



●対象/起業・独立に関心のある方、すでに開業している方等

●参加費/無料

●定員/100名(先着申込順)

●主催/滋賀労働局・ハローワーク、滋賀県、(社)滋賀県雇用対策協会(ジョブステーション草津 創業支援室)、(財)産業雇用安定センター 滋賀事務所、(独)雇用・能力開発機構 滋賀センター

●問合せ・申込先

ジョブステーション草津 創業支援室 担当:高坂・穴尾

〒525-0032 草津市大路1丁目1-1 エルティ草津3階

TEL:077-567-0122 FAX:077-567-9988

URL: <http://www.shiga-koyou-kusatsu.jp/sougyo/>

## さざなみ起業チャレンジセミナー【コーチング活用講座】 3月2日[水]

自分も相手も輝く「コーチング」

~今話題の「コーチング」をカンタン・効果的に経営に活用するノウハウ~

コーチングとは「効果的に質問を投げかける」ことにより、自分や相手の考えを整理し、「答え」や「気づき・新たな視点」を得て、行動を促すコミュニケーション技術です。

コーチングを取り入れたコミュニケーションは、お互いの考えや思いを引き出して、相互理解を深めるため、相手(例えば、お客様・従業員・家族など)との良い関係づくりに役立てることができます。講義や体験学習を通してコーチングの基本的なスキルを身につけ、起業・独立を考えている方や経営者の皆さんが実現したい「目標達成、問題解決や不安解消のための具体的な行動」を明らかにします。

●日時/平成17年3月2日(水) 13:30~16:30

●場所/クサツエストピアホテル(JR草津駅西口から徒歩5分)

●講師/渡利潤子氏

(OFFICE WATARI代表・(財)生涯学習開発財団認定コーチ)

●対象/起業・独立に関心のある方、すでに開業している方等

●参加費/無料

●定員/50名(先着申込順)

●主催/社団法人 滋賀県雇用対策協会(ジョブステーション草津 創業支援室)

●問合せ・申込先

ジョブステーション草津 創業支援室 担当:竹村・穴尾

## トピックス TOPICS

### 『産学官交流サロン』のご紹介

産業支援プラザでは、コラボしが21への移転にともないまして、あらたに「企業の方々と大学との交流および連携のための窓口」として『産学官交流サロン』をオープンいたしました。

企業の方々が、大学や研究機関との連携を希望される場合の初めの一歩から応援いたします。

### 産学官交流サロンでは



- 現在事業を営んでおられる方、または、事業を始めよう計画されている方で、大学と連携したい、またはアドバイスをいただきたい方のご相談にのります。
- 企業の皆様の要望をもとに大学の先生方と気軽に交流していただける場や機会を提供します。
- 滋賀県内の研究者についてのデータベース検索が可能です。
- 県内すべての大学の情報を見ることができます。

「大学と一緒に仕事をしたい」という方はもちろん、「産学官連携に興味はあるけど、どうしたらよいかよく分からない」という方もお気軽にお立ち寄りください。コラボしが21の2階「産学官交流サロン」にてお待ちしております。

#### ■お問い合わせ・ご相談

(財) 滋賀県産業支援プラザ 産学官交流サロン  
コーディネーションプランナー／坂本  
TEL.077-511-1423  
e-mail : salon@shigaplaza.or.jp

## 第9回 産学連携



今、新技術開発や  
ヒューマンネットワークの形成など  
産学連携が注目されています。  
このコーナーでは大学などの  
産学連携に関する情報を  
掲載します。

### ゴウ ヤスマサ 郷 保正さん

長浜バイオ大学／産官学共同研究・事業開発センター事務長(特任教授)

長浜バイオ大学はバイオサイエンス・バイオテクノロジーに特化した全国初の大学です。2003年4月に開校したばかりの大学ですが、バイオ技術者の養成及びバイオに関する研究に力を入れています。また、本学の設立時の支援に応えるため、地元の滋賀県や長浜市の地域社会や産業に貢献することをもう一つの柱としています。

産官学共同研究・事業開発センターでは地元企業からのニーズ相談をはじめ、大学発シーズの公開、産官との調整業務及び各種研究開発事業の企画を行っています。バイオは難しいという声を良く聞きますが、噛み砕いた判りやすい説明をします。何かありましたら何時でも自由に本センターにご連絡ください。

【問】長浜バイオ大学産官学共同研究・事業開発センター  
〒526-0829 長浜市田村町1266番地 TEL.0749-64-8100(代) FAX.0749-64-8140  
e-mail : y\_goh@nagahama-i-bio.ac.jp URL : <http://www.nagahama-i-bio.ac.jp/center/center.html>





# わが社の ホームページ自慢

有限会社 ラ・ベル・アヴァンス  
<http://www.omi-gyu.com>

近江牛専門店として小売と卸売りをやっておりますが、2001年2月より拡販目的でホームページによる販売も開始しました。1年目はまったく売れませんでした。2年目以降、いろいろなところに出向き、スキルのないところは学びの場を求め、とにかく勉強しました。この頃から、近江牛生産農家を1件ずつレポートしてサイトにアップしたり、トレーサビリティシステムを構築したりと、とにかく売れるための囲い込みに力を注ぎました。新聞やメディアにも多く取り上げられ、「2004年SOHOホームページ大賞審査員奨励賞」という大きな賞を受賞することもできました。現在、弊社運営サイトは「近江牛ドットコム」のほかに6つあり、それぞれが売り上げ重視やSEO対策(検索エンジン対策)などの目的を持っています。パソコン1台でマーケットが全国に広がることを実感しております。

有限会社 観和堂  
<http://www.kanwado.co.jp/>

当社の精神は、「正直な巧みの技」ということにはめられています。それは、古来より木地師・彫刻師・宮殿師・塗師・蒔絵師・箔押し師・飾金具師と俗に七職と呼ばれる職人たちが家業となってきたことです。「伝統的工芸品」をこだわりの中から造り出します。お客様からご注文頂いたお仏壇の進行状況をリアルタイムでホームページに公開。納品後に作業工程の写真をCDで提供するなどのサービスも実施！そして、もっとお客様にお仏壇の知識を知って頂きたいと「仏壇職人が教える”知られざるお仏壇の7つの知識”」を書いた小冊子をホームページよりお申し込み頂いた方に無料で進呈しております。またメールマガジンも月2回程度発行しております。そのほかに、ホームページショッピングができる「うるし倶楽部.com」や「寺院仏具.com」などを運営しております。



企業のやる気を応援します！  
**財団法人滋賀県産業支援プラザ**

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21(2階)  
TEL: 077-511-1411(産業情報グループ) FAX: 077-511-1418  
URL: <http://www.shigaplaza.or.jp> e-mail: [info@shigaplaza.or.jp](mailto:info@shigaplaza.or.jp)

詳しい情報は、滋賀県企業情報検索市場 skki (すっき)をご覧ください。skkiには、この他にも多数の企業の情報が掲載されています。また、登録企業を募集しています。



### 編集後記

P.9で紹介した「一日支援プラザ」の中でアメリカを本拠に食品、航空貨物などの会社を率いるヨシダグループ吉田会長の講演会が開催されます。19歳だった1969年にわずか500ドルを手に単身渡米。空手道場の生徒に贈った手作りのバーベキューソースの評判からソース会社を設立。「ヨシダのオリジナルソース」のコメディータッチのテレビコマーシャルで、今では大リーガー、イチローに次ぐほどのアメリカでは有名な日本人。「リスクを負って挑戦するのがビジネス」という考えのもと、苦難の末に成功をつかんだ、まさにアメリカンドリームの体現者である吉田会長の講演会には是非ご参加を。